



石狩市民 健康のアイデア

若いころからいろんな遊びはしてきたけど、
大学時代に覚えた囲碁は

ゆったり息抜き

したいなというときにぴったりで、
今もこうして続けています。
碁を打っている間は
脳全体を使っている感じがして、
とてもいいですよ。
(花畔 男性 囲碁歴50年)

市民の声で、
今を見つめる。

今回のテーマ

囲碁の魅力とは？

1/31(日)、
「第20回石狩市民囲碁大会」で
聞いて来ました!

思考することが 楽しい

と感じます。

現役時代は週5日、基会所に通うほどのめり込みでしたが、
退職した今も週4日ほど公民館で

13時から17時まで打っています。

疲れなかった？ 4時間くらいでは全然疲れません！

同じようなレベルの仲間もできてとても楽しいですよ。

(花川南 男性 囲碁歴30年)

25歳のとき、職場の先輩が教えてくれました。囲碁をしていると

73歳のとき

入院先で「頭の体操になるよ」と隣の人
が教えてくれて。全くやったことがなかった
けど覚えたら面白くて。80歳で農家をやめ
てからは週3日、碁を打ちに出かけていま
す。この大会に参加するのは5回目。勝
負度胸がつくと仲間に勧められまして。

(樽川 男性 囲碁歴12年)

大局観

兄に教えられ、30歳ごろから始めました。最初
は勝ち負けにこだわっていましたが、だんだん
ない見方ができるように。それは人生において
も役に立っていますね。例年、この大会のとき
は沖縄にゴルフに行っていますが、今年は日程
がうまく合って久しぶりに参加しました。

(花川南 男性 囲碁歴40年)

宇宙を探検

している

碁盤に引かれた縦横各19本の線。
その線が交差した場所に石を置きますが、
置き方は19×19通りあるので、
まるで
ような無限を感じます。
その中で「これだ！」という一手を探す
面白さが囲碁にはありますね。
(花川南 男性 囲碁歴50年)

石狩市民囲碁大会

石狩市は実はとても囲碁が盛んなまち。そのま
ちで開催される最も大きな大会が今年20回の節
目を迎えた「石狩市民囲碁大会」です。

今年も多くの囲碁ファンが集まって朝10時から
15時まで、静かな熱戦を繰り広げました。参戦し
たのは11歳から86歳までの男性94人、女性2人。
5つのクラスに分かれて対局し、その頂点である
「Aクラス五段以上」で優勝したのは小木 博さん
(六段)でした。「私は今、主にインターネットで囲
碁を楽しんでいます。今回はそれがこれまで通用
するのかなと思っただけに参加しました」と小木さん。
囲碁は楽しみ方もいろいろで、小木さんのように
自宅で気軽に楽しむ方も、また仲間と会うのを楽し
みに市公民館に通う方や、町内会の同好会に入っ
て碁を打つ方なども多くいます。

大会参加者に囲碁の魅力を尋ねたら、「考える
ことの面白さ」と教えてくれました。体を鍛
えるように頭も鍛えたい：囲碁はそんな方にお
すすめです！

問合せ 日本棋院石狩支部 ☎09086340636



第20回石狩市民囲碁大会
「Aクラス五段以上」の部で
優勝した小木 博さん



年齢を問わず対局
が楽しめる囲碁。
スポーツとはまた
違う緊張感も味わ
えます。

まちの話題



マークの付いた行事は「えりすいしかりネットテレビ」でもご紹介しています。 <http://www.i-eris.tv/>

1/22(金) 場所／望来小学校グラウンド



望来小学校で雪像づくり

望来小学校の全校児童8人が先生のアドバイスを受けながらグラウンドで2体の雪像を制作しました。

僕たちの班は「ウサギ」の雪像を作りました。耳の部分が難しかったです。もう一つの班は「トトロ」のかまくらで、道具をヒゲに見立てたり、工夫していて面白かったです。



望来小6年
みえだ よしたか
三枝 義豊くん

1/17(日) 場所／サン・ビレッジいしかり



ジュニアアスリート
タレント発掘事業

小学4年生から中学3年生までの市民53人が参加。反復横とびやソフトボール投げなど7種目の体力測定を行い、その記録を競いました。

自分の体力がどれだけあるのか知りたくて参加しました。20メートルシャトルランはキツくて、足が思うように動きませんでした。測定会は楽しかったのでまた参加したいです。



花川南小4年
岩船 悠太くん

1/23(土)・24(日) 場所／札幌駅前通地下歩行空間



北区魅力発信フェスタ

隣接している札幌市北区・石狩市・当別町が連携し、特産品販売や各種展示などにより、地域の魅力を発信しました。

ニシン漁で栄えた浜益区の白鳥漁場を、人形で再現したジオラマ模型を展示しました。普段は、はまます郷土資料館で展示しており、札幌での展示は初めてなので、多くの方に見ていただけたのがうれしいです!



人形作家
八田 美津さん

1/23(土) 場所／花川北コミセン



本場の味!
手作り水餃子教室

NPO法人石狩国際交流協会が開催し、定員の25人が参加。中国出身の金さんを講師に、水餃子の調理や中国のテーブルマナーを学びました。

市民の皆さんに少しでも中国のことを理解してもらいたくて開催しました。当協会は今後もいろいろなイベントを開催するので、ぜひご参加ください。



NPO法人石狩国際交流協会
きん な
職員 金 娜さん

1/29(金) 場所／花川北コミセン



お母さんの水産教室

ニシン料理の普及を目指し、石狩・後志管内漁業士会が料理教室を開催。漁業者が講師となり、市民24人が参加しました。

ニシンの刺身に興味を持ち、参加しました。指導して下さった漁業者の方の説明も楽しく、試食の刺身も大変おいしくてアツという間の水産教室でした!(梅津さん)



後藤 計子さん・
梅津 美智子さん親子

1/25(月) 場所／浜益漁港



春告げ魚(ニシン)

春を告げる魚・ニシンが白銀の光を放ちながら網から外され、5kg詰め発泡スチロールへと詰められていきました。おいしい春の味覚が味わえます。

今日はそこそこの水揚げだったね。とれたての旬のニシンは、塩焼きでも煮付けてもうまいけど、三枚に下ろして、ちょっと干したやつを焼いて食べると… ごはんが進む進む!



石狩湾漁協浜益地区青年部
副部長 徳地 克実さん